

SKT結果レポート(サンプル)

①適性とリスク予測

適性項目では児童福祉／福祉業界で働くことに適している性質や能力をどの程度持っているかを確認できます。
リスク項目では企業のリスクとなり得る可能性を予測できます。

②面接ガイド

受検完了後、即時に結果を確認できるので適性検査結果を手元に面接をすることが可能です。
適性とリスクに関連するパーソナリティについて、面接時に確認するための質問例と適性を判別する指標がわかります。

③能力特性

職務を遂行する上で必要とされる能力を、9つの要素に分けて予測します。
受検者の強み・弱みを把握することができます。

児童福祉・福祉専用(適性検査)SKT 結果レポート	受験日	受験番号	氏名
	2023/03/15	sample0001	sample0001

適性とリスク予測

児童福祉/福祉施設 一般職員適性
パーソナリティ(適性)検査結果は児童福祉施設一般職員職員の職務遂行能力を予測する指標です。この結果は本人は、職務遂行能力の強みや弱みを把握できます。

得点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
8										

児童福祉/福祉施設 管理職適性
パーソナリティ(適性)検査結果は児童福祉施設管理職の職務遂行能力を予測する指標です。この結果は本人は、職務遂行能力の強みや弱みを把握できます。

得点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
4										

退職リスク予測
採用後、試用期間中に「退職」した人物の割合に基づき予測されます。退職率は高ければ、採用時に注意する必要があります。

得点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
8										

トラブルリスク予測
採用後、採用後のトラブルを起した人物の割合に基づき予測されます。トラブル率は高ければ、採用時に注意する必要があります。

得点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1										

パーソナリティの特徴

30のパーソナリティ(項目)のうち、特徴的なものについて表示されます。各項目がどのくらい当てはまるかのイメージを具体的に思い描くための参考にしてください。

人との関係
群たがいない
一人でのんびり好きで、自分を満足かと思っています。人とそばになくても構いなくと思わず、むしろ一人であるほうが気が楽かと思っています。会社が終わったら、職場を離れて一人になりたいと思います。お金の貸り借りで人とつながりあうのは嫌いです。

人の面倒をみるのは苦手
他人の問題にはなるべく巻き込まれないと思っています。自分には迷惑をかけないから、人へ自分に迷惑をかけてはほしくないと思っています。人に相談されるのもどちらかといえば好きではありません。

考え方
正直に興味がある
美しいものに感動するタイプです。人間にとって芸術は貴重かと思っています。音楽や美術展に足を運ぶます。何をあてもなく形や色が美しいかが気がなります。美しい姿かたちをした人がいいと思っています。

得意な几帳面
約束した日時は、どんなにつらくても守ろうとします。計画どりに進んでいるかどうか気がなり、たとえ確認しながら作業します。何事も終わりをきちんとしな気がすまないとタイプです。しばしば遅延とか几帳面とか人から言われます。

データも考える
1+1=2というようにはっきりした答えがあることが好きです。事実関係やデータを事前に集めて議論しない議論にならないと思っています。主観的な偏った意見は嫌いです。根拠の明確な議論が好きです。互いの意見の差を埋めるのが好きです。

理論的な問題が好き
知識を覚えるのが速くて、勉強そのものが好きです。何事も理論で考えます。抽象的な議論を好む面があります。知的なことに関心が強く、本などもよく読みます。頭の良い人にあこがれている面があります。

感情・エネルギー
感情的にもろみち
感情をコントロールする傾向がある人です。問題にぶつかると最悪のケースが思い浮かび、そのケースが起こることを本気で心配してしまいます。いいことがあっても、それが偶然によって起こったので長続きしないのではなから不安を持ちます。

緊張に支配されやすい
自分より状況に入った状態におくのが下です。緊張してイライラすることが多い人です。人からあきれ小さいことだと感じる気がなり、不安になったり気分になります。大きなものを見るのが苦手です。小さなことにはかなりの傾向があります。

不安にかられがち
結論が出ない
不安にかられがち
結論が出ない
不安にかられがち
結論が出ない

面接ガイド

項目	【強み/長所/強み】	【弱み/課題/改善】
ヴァイタリティ	→「今までの」最も得意な分野で他人より上回る結果を出している。 →「今までの」最も得意な分野で他人より上回る結果を出している。 →「今までの」最も得意な分野で他人より上回る結果を出している。	→「最も得意な分野」以外の分野で結果を出している。 →「最も得意な分野」以外の分野で結果を出している。 →「最も得意な分野」以外の分野で結果を出している。
絆の力	→「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。	→「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。
人あたり	→「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。	→「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。
チームワーク	→「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。	→「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。
プレッシャーへの耐力	→「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。	→「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。 →「人」に関心をもち、人との関係が築きやすい。

能力特性

職務を遂行する上で必要とされる能力を、9つの要素に分けて予測します。

実務	得点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ヴァイタリティ	5										
人あたり	3										
チームワーク	2										
創造的思索力	7										
問題解決力	8										
状況適応力	5										
プレッシャーへの耐力	1										
オーガナイズ能力	7										
統率力	4										

適性検査への回答態度

回答の仕方について、傾向や差を調査しています。

この人の答え方は非常に一貫しています。

結果の見方

各項目の結果は、10段階(標準点)で表示されています。基準得点と比べて、その差がどのくらいあるかを示しています。標準点と比べて、その差が大きい場合は、明らかな特徴があるとみなされます。各標準点の出現率は図のとおりです。

※ 不詳検査 著作権者 日本エス・エス・エー株式会社

SKT育成レポート(サンプル)

児童福祉・福祉専用〈適性検査〉SKT 育成レポート	受験日	受験番号	氏名
	2023/03/15	sample0001	sample0001

この資料は適性検査結果に基づき、本人の特徴とそれに適した周囲の関わり方をまとめたものです。本人の特徴を把握した上で、より効果的な育成を行うための参考資料としてお役立てください。

パーソナリティの特徴

パーソナリティについて9つの側面から見ています。

	特徴的			平均的				特徴的			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
落ち着いている				■	■	■					活動的
自己主張が得意			■	■	■						他人の意見を尊重できる
ひとりでも平気	■	■	■								コミュニケーションに自信
確実な方法をとる						■	■				新しいことを考える
直感で判断する								■	■		分析的に考える
まわりに流されない				■	■	■					場面に合わせて行動する
感受性が鋭い	■	■	■								プレッシャーに強い
臨機応変にやる						■	■				計画的にやる
まわりと歩調を合わせる			■	■	■						先頭に立つ

感受性が高く、周囲の刺激に対して敏感なようです。自分自身だけでなく周囲が感じているストレスにも敏感に気が付くことができます。感情を表面に出しやすい傾向があり、それが他人に親しみやすさを与えるでしょう。その一方で、ストレスやプレッシャーにうまく対処するのがあまり得意でない、あるいは周囲からの評価に一喜一憂してしまう可能性もあるかもしれません。

また、周囲の人との摩擦を起こすことを避け、他人とあまり関わることなく一人で仕事をしたいと考えているようです。単独で行動することができるタイプだといえるでしょう。その一方で、チームに溶け込むことや大勢と一緒にいること、知らない人が多くいる場所に行くことに対して苦手意識を持っている可能性もあるかもしれません。

① パーソナリティの特徴
 9つの側面について特徴的な側面がわかるため、育成の際の指針となります。本人の特徴を把握した上で、より効果的な育成を行うための参考資料としてお役立てください。

関わり方のポイント

仕事の仕方、コミュニケーションのとり方、ストレスを感じやすいと予測される要因、ストレスを感じた際のサポートの仕方について書かれています。

仕事の仕方

指示に素直に従って忠実に仕事をするタイプなので、具体的な指示・指導ができるタイプの先輩がサポートとしてつき、まずはじめに依頼したい仕事の全体像を説明し、計画を細かく伝えた上で、スケジュールに沿ってしっかりと管理すると、本人も安心して仕事に取り組みます。ただし、徐々に自分自身で仕事の進め方を考えられるようになる必要があることも事前に伝えるようにしましょう。

コミュニケーションのとり方

緻密なことが得意なタイプです。細かい点も含めて説明し、しっかりと計画を立てて、着実に業務をこなしてくれるでしょう。想定外の事態に弱いところがあるので、事前の準備時間をしっかりとってあげること、何か起きて自分もフォローすると伝えることを意識するとよいでしょう。

つまずきがちな場面とそのときのサポートの仕方

プレッシャーが強い環境に置かれ、厳しい時間制限の中で仕事をすることにストレスを感じやすいようです。可能な限り余裕を持ったスケジュールで仕事を与えるとともに、完璧を求めすぎたり、失敗することをおそれたりせず、本人がリラックスできる方法を見つめられるように支援するとよいでしょう。予期せぬ事態が起きたり、事前準備ができないまま対応しなければならないような状況にストレスを感じやすいようです。完璧さや細部にこだわりすぎず、まずは迅速な対応を心掛け、状況に合わせながら方向修正していくことを意識させるとよいでしょう。

結果の見方

各項目の結果は、10段階(標準点)で表示されています。基準母集団と比較して、その受験者がどの位置にいるかを示しています。標準点が3以下、および10以上の場合は、明らかな特徴があるとみなせます。各標準点の出現率は図のとおりです。

★ 不許複製 著作権者 日本エス・エイチ・エル株式会社

② 関わり方のポイント
 パーソナリティの特徴に基づいた、受検者の仕事の仕方やコミュニケーションのとり方が書かれているため、同僚や上長のサポートの仕方や関わり方のポイントがわかります。